

「満点地震計」低消費電力記録装置に関する特許取得

平成 24 年 5 月、三浦 勉技術職員、飯尾能久教授が高畠一徳氏(近計システム)とともに開発した時刻装置および可搬型電子機器に関する特許を取得しました。

この記録装置は「満点計画」用の地震観測システムで用いられる低消費電力記録装置の主要部分についてのものです。

「満点計画」は、本研究所が中心となって開始した次世代型稠密地震観測計画です。従来に比べて桁違いに観測点を設置することにより、地震や火山噴火の発生予測を進めようとしています。